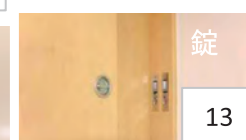
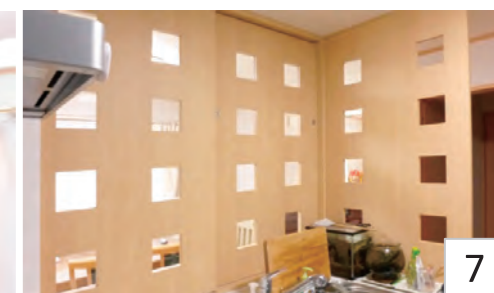


ダウン症の5歳児は、キッチンによじ登り包丁やコンロに手を伸ばすなど目が離せない。キッチンカウンター周りを、丈夫で圧迫感の無いデザイン性も高い可動式パネルで囲っている。パネルは開閉時とも施錠可能にしたことで、常に目が届く育児を可能にしている。

リフォーム前後の写真



リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想・満足度/住宅の価値を向上させた内容など

ダウン症のお子さんをお持ちの家族から相談を受けました。5歳のT君は観察力に優れていて、一つのものにこだわる行動特性を持っています。気になることを見つけると周辺の状況判断をせず、おもちゃの自動車で階段からダイブしたり、キッチンによじ登り包丁やコンロに手を伸ばしたりと…。特に母親が忙しくなる夕方にトラブルのピークを向かえます。大きなけがをする前にキッチンを間仕切りで囲い、調理等の家事に集中するとともに常に目の届く範囲で安全に育児をしたい!という切実な思いを受けた案件です。応募により障がい者がいらっしゃるご家族のリフォームあり方を広く案内できたら幸いです。

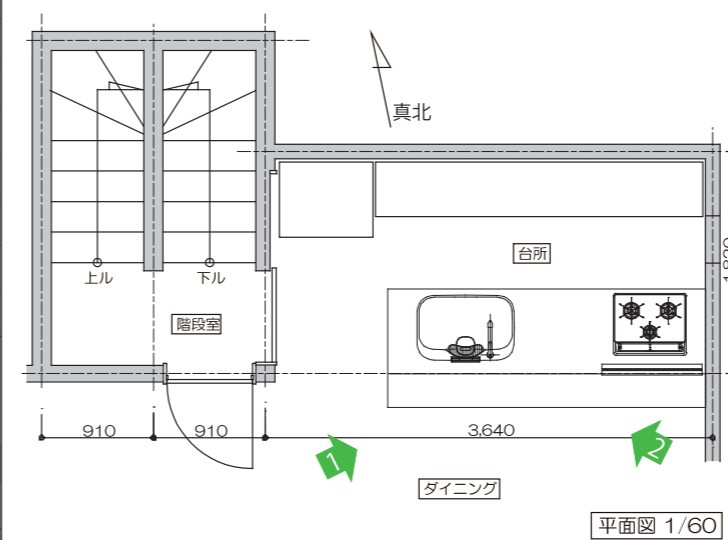
【設計のポイント】①キッチンカウンター天板に可動式のパネルを取り付ける。②キッチンカウンター袖部に来客があった際、散らかった調理面を直視できないようにデザインをそろえた袖パネルを取り付ける。③2か所ある出入口をひとつフサギ収納部を設置する。④すべてのパネルに錠を設置する。ただし開閉時とも固定できるようにする。⑤可動パネルは強固なものとし、多少の衝撃に耐えうるものとする。⑥圧迫がなくデザイン性の高いものとする。⑦子供の成長に合わせて錠などの形状をカスタマイズできるようにする。パネル設置後は安心した毎日を過ごされています。

性能向上の特性  
耐久性能、バリアフリー性能、住環境の向上

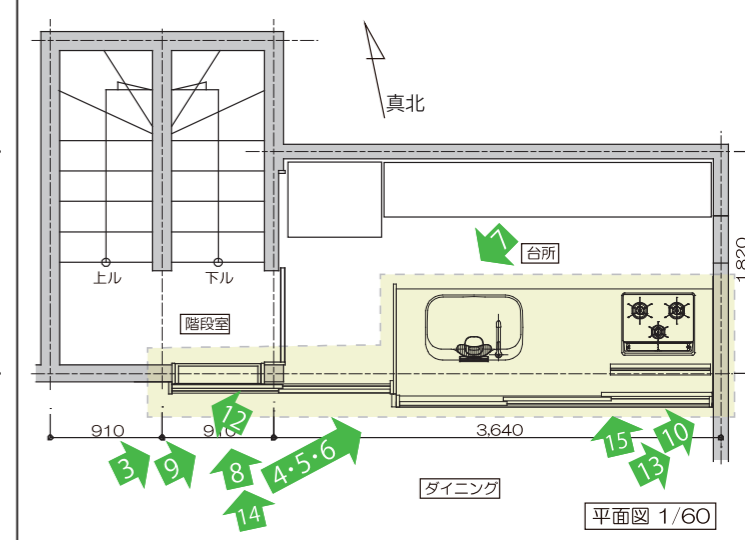
特に配慮した事項  
可動パネルは引戸としたが、安易に外れることのないよう「Y型レール」を採用しました。

所在地	神奈川県横浜市	新築竣工年	2010年	築後年数	7年	施工期間	30日間
該当工事床面積	12.5㎡	総工事床面積	12.5㎡	該当部分工事費	70万円	総工事費	70万円
居住者構成	65歳以上:0人 / 15~64歳:2人 / 15歳未満:2人						

リフォーム前の平面図



リフォーム後の平面図



リフォーム部位: ■居室/ ■台所/ □浴室/ □便所/ □洗面所/ □廊下/ □階段/ □玄関/ □エントランス/ □マツヨリ共用部分/ □その他